

真鶴町立中川一政美術館 2019年 第3回テーマ展示
アトリエ
「中川一政 唯一無二の画室を求めて」

会期： 2019年12月7日（土）～2020年2月25日（火）

生命の画家中川一政とアトリエを巡る物語

このたび、中川一政美術館では2019年第3回テーマ展示「中川一政 唯一無二の^{アトリエ}画室を求めて」を開催いたします。生涯現役を貫いた画家中川一政（1893–1991年）は、自身の創作の場である「アトリエ」を広い概念でとらえた作家でした。20代の頃、身近な風景を描くことから画の道に進んだ一政にとって、写生地もまたアトリエの一つとなりました。戦後移り住んだ真鶴にて20年近く描いた福浦港を「青天井世界一のアトリエ」と呼び、何枚もの大作を描き上げた箱根を「天上天下、唯一人のアトリエ」と名付けるなど、大自然に囲まれた写生地をアトリエに定めることで、独自の表現世界を創り上げていきました。また、真鶴半島の一角に建てられた画室（現在、当館別棟にて一部復元・公開）では、様々な仕事に取り組み、数多くの代表作が生み出されました。

この展覧会では、中川一政とアトリエめぐる物語を所蔵作品や関連資料を通してご紹介します。一政が追い求めた「唯一無二のアトリエ」で描かれた風景画や静物画などの絵画作品、使っていた画材、愛好していたものなどをあわせて展覧し、アトリエという空間を身近に感じてもらいながら中川一政の画業に触れていただきます。

当館初公開！

篠山紀信撮影 写真パネル「シノラマ 中川一政」

本展では本年度当館へ新たに収蔵された写真家篠山紀信撮影の「シノラマ 中川一政」写真パネルを初公開いたします。本作は、1986年、中川一政の箱根での制作に篠山紀信が同行し、数台のカメラを結合してシャッターを切る篠山独特の手法「シノラマ」で撮影された写真を全長4.3m×高さ1.2mの大きさにパネル化したものです。当時93歳の中川一政が箱根の雄大な自然の中で創作に挑む様子をダイナミックなスケールでご覧いただけます。

展覧会開幕に先立ち、当館初公開となる新規収蔵作品「シノラマ 中川一政」について、本展覧会の見どころについて学芸員が解説付きでご案内いたします。

【日 時】 2019年12月7日（土） 午前9時30分～10時30分

【会 場】 真鶴町立中川一政美術館 展示室

関連イベント

当館学芸員によるギャラリートーク

事前申し込み不要 (毎月第2土曜日開催)

- ① 2019年12月14日(土)
- ② 2020年1月11日(土)
- ③ 2020年2月8日(土)

【時間】14:00~14:30 【定員】各回25名

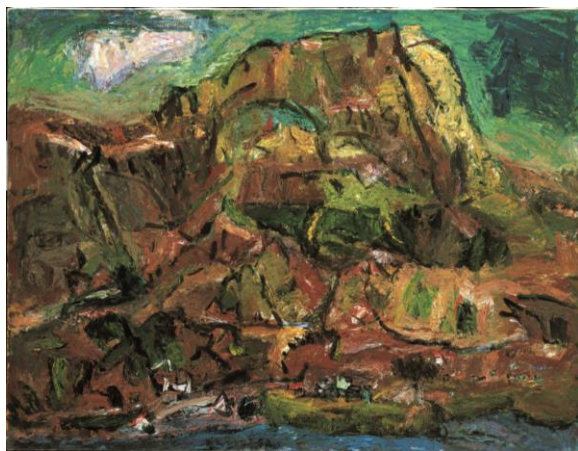
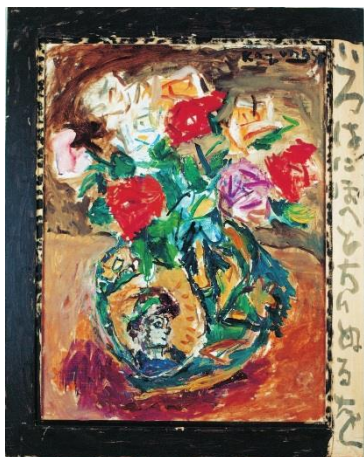
当館学芸員が展覧会の見どころを紹介・解説いたします。

〇どなたでもご参加いただけます。

〇参加にあたっては、観覧券が必要となります。



中川一政 真鶴アトリエにて (97歳)



中川一政 《薔薇》 油彩・キャンバス 1981年(88歳)

中川一政 《駒ヶ岳》 油彩・キャンバス 1979年(86歳)

中川一政 処女作《酒倉》 油彩・キャンバス 1914年(21歳)

—展覧会概要—

- 展覧会名 2019年第3回テーマ展示「中川一政 ^{アトリエ} 唯一無二の画室を求めて」
- 会期 2019年12月7日(土)~2020年2月25日(火)
- 開館時間 9:30~16:30 (入館は16:00まで)
- 休館日 毎週水曜日
- 会場 真鶴町立中川一政美術館 (神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴 1178-1)
TEL: 0465-68-1128
- 観覧料 一般600(500)円 高校生以下350(250)円
※()内は20名以上の団体料金
※未就学児は入館無料
※各種障がい者手帳の交付をうけた方は入館無料
※真鶴・湯河原町民は入館料半額
- 主催 真鶴町立中川一政美術館 (真鶴町教育委員会)
- お問合せ 真鶴町立中川一政美術館 TEL: 0465-68-1128
- アクセス

【電車】○東京方面から JR東海道線小田原駅(下り方面)より13分 JR真鶴駅にて下車
○大阪方面から JR東海道線熱海駅(上り方面)より9分 JR真鶴駅にて下車
真鶴駅からはバスまたはタクシーにてご来館ください。駅前観光案内所ではレンタルサイクルも貸し出しております。

【バス】○JR真鶴駅ロータリーより
(1)(株)伊豆箱根バス「ケーブル真鶴」ゆき(約15分)(2)コミュニティバス真鶴線(約14分)
→「中川一政美術館」停留所下車徒歩1分

【車】○東京方面から 東名高速道路・厚木IC→小田原厚木道路→西湘バイパス→国道135号線(真鶴道路旧道)→真鶴駅前信号左折
○関西方面から 東名高速道路・沼津IC→国道1号線→国道136号線→熱海・函南線(県道11号線)→国道135号線→真鶴駅前信号右折 →真鶴半島内へ約7分

報道関係問い合わせ先

担当: 真鶴町立中川一政美術館 (加藤)
〒259-0201 神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴 1178-1
TEL: 0465-68-1128/FAX: 0465-68-1126 (休館日: 毎週水曜日)